子どもを共に育む京都市民憲章

――行動の輪を広げよう

1 まずは知ることから始まる

春児ニコニコ笑顔の日

平成19年2月5日、次代の担い手の子どもたちを、社会全体で健やかに育んでいくための大人の行動規範を掲げた全国で初めての「子どもを共に育む京都市民憲章」を制定して以来、憲章を具現化させる取組を展開しています。

4月21日には、京都市PTA連絡協議会や人づくり21世紀委員会による人権パレードで、憲章の推進を呼び掛けました。5月には、子どもの日を中心に、広報板、市バス・地下鉄でもポスターを掲示。地域では、憲章推進ののぼりを活用したPR活動も行われています。

憲章は全ての市民に学校・家庭・地域・企業・行政など社会のあらゆる場で実践してほしい行動規範です。憲章を地域ぐるみ・社会総がかりで行動に移すために、憲章をさらに多くの人に伝え、実践の輪を広げていただくようお願いします。

憲章の推進を呼び掛ける人権パレード

このコーナーでは、憲章推進のために実践されている行動や憲章推進のためのご提案などを受け付けております。
宛先 〒604-8571<住所不要>
京都市教育委員会 生涯学習部「あしたのために」憲章推進係宛

ジュニア京都検定

挑戦!! 5年生は基礎コース 6年生は発展コース

魅力あふれる京都についての新たな学びに挑戦できる「ジュニア京都検定」。今年は夏休み明けの8月下旬から9月上旬に実施します。市立学校の小学5年生は基礎コース、6年生は発展コースを無料受検。択一式問題と体験文に挑戦します。

なお、中学生以上の方や保護者など、どなたでも受検できる基礎・発展コースの通信検定（有料）の受け付けを7月から行います。

●問い合わせ＝みやこ子ども土曜塾担当☎222・3495

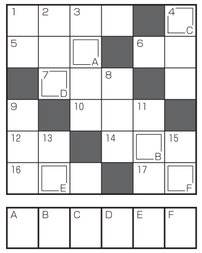
ジュニア京都検定公式テキストブック

ジュニア京都観光大使を発表へ

昨年度の発展コース合格者を対象に実施する名人コース。7月31日開催の「地域教育フォーラム・イン京都」（詳細は4面参照）第2分科会では、この名人コースにおいて認定された「名人」とジュニア京都観光大使の認証式と発表会を行います。今後、ジュニア京都観光大使は修学旅行生の案内などを行う予定です。

クロスワードパズル

[ ]内の数字はジュニア京都検定テキストブックの関連ページ。ヒントがあるかも!



ヨコのカギ

1 広隆寺や映画村がある京都観光の人気スポット○○○○［10］
5 花かんざしの○○○さん［100］
6 鯖（さば）街道は若狭から京の都へ、ひと○○振ったサバを運んだ道［71］
7 「玄武」壁画で有名、奈良県の○○○古墳
10 「京の台所」○○○小路［65］
12 合格祈願、商売繁盛…願いをこめて神社に奉納される○○［104］
14 鴨川などにいるハゼ科の魚。愉快な顔ながら気が荒く、漢字で書けば「鈍甲」
16 茶道の心、○○○一会を大切に
17 親鸞が開いたのは浄土○○宗［20］

タテのカギ

1 上賀茂神社の祭事・競（くらべ）○○［45］
2 10月の北野天満宮の祭りは、神輿を野菜で飾った○○○祭［61］
3 心から謝るときは「○○○○申し訳ありません」と丁寧に言いたい
4 東山区の浄土宗総本山○○○院。三門は現存するものでは国内最大［122］
8 元気に歌おう！ドレミファソ○○○♪
9 西の愛宕山と背比べをしたという昔話も残る東の山は○○○山
11 ○○○・銀糸も織りまぜて、繊細優美な京の伝統技・京繊（ぬい）［114］
13 あの○○この○○…京の○○には散策コースがいっぱい
15 京都市交響楽団が活躍する京都○○サートホール

応募方法

はがきにクイズの答え（ABCDEF）・「あしたのために」に対するご意見やご感想・住所・氏名・電話番号を明記の上

〒604-8571〈住所不要〉
京都市教育委員会 生涯学習部
「あしたのために」クイズ係宛

正解者の中から
30名に 図書カード1000円分
20名に 京都国際マンガミュージアム入場券1枚 を進呈

締め切り日
7月20日（金）当日消印有効

第174号の正解 A サ B ク C ラ D モ E チ

図書カード 第174号当選者のお名前〈敬称略〉

山下理利菜	塚崎 睦登		徳田美也子
坂本 愛結	林 千恋		伊藤沙梨奈
横山鴻里子	伊藤 千尋		森 亮太
田中 恵美	北尾 洋輝		矢﨑のり子
古川 晴奈	植田 尚吾		石原 巧貴
長谷川恭子	小嶋 英之		岡田 貴路
藤田 次郎	金光美代子		真辺 善美
成田 伽連	田中美沙子		八木致聖子
浅野くにひで	中村 海斗		武石 恵
谷口よう子	森 ちひろ		神部 広翔

※青少年科学センター入場券の当選者は発送をもって替えさせていただきます。皆さん、ご応募大変ありがとうございました。

子どもたちの豊かな学びと育ちのために

家庭や地域で実践!!

子どもは、安心できる家庭と安定した生活リズムの中で、健やかで心豊かに育みたいものです。そして、地域でも、人々のつながりの中で、子どもたちを伸びやかに育む取組が行われています。

子どもたちの豊かな学びと育ちのために、今、私たち大人は何をすべきでしょうか。今回は、その手助けとなる冊子や取組をご紹介します。

目標をもって「学ぶ力」を

「家庭学習の手引き」

子どもたちの学力の源は何と言っても家庭での学習です。「家庭学習の手引き」には、子どもたちが、自分の力で目標を持って家庭学習を進めていけるよう、各学年に応じたアドバイスやヒント、大切なことなどを掲載しています。その資料編のデータからは、家族の関わりや働きかけが子どもの豊かな心を育て、学ぶ意欲を高めることがわかります。つまり、大人の行動が必要ということです。子どもにあれこれ言う前に、まずは、この「家族の宿題」を大人も始めましょう。

家族の宿題

1. 子どもの目を見て会話をしよう。
2. 一緒に家事をしよう。
3. 一緒に本を読もう。
4. 一緒に出かけよう。
5. 立ち止まって、一緒に「答え」を探そう。

地域で多彩なふれあい

地域では、各種団体等の連携により「地域の子どもは地域で育てる」取組が進められています。

少年補導委員会によるキャンプ活動、体育振興会やスポーツ少年団によるスポーツ活動、地域生徒指導連絡協議会による様々な健全育成の取組、地域女性会による育児等の悩み相談や情報交換を行う「となりのおばちゃん 子育て支援をする！」事業、さらに子どもたちの見守り活動など、多彩な活動は、地域で子どもを育む環境づくりにつながっています。また、中学生が職場体験等を行う「生き方探究・チャレンジ体験」推進事業にも多くの企業や事業所に協力いただいています。

「人づくり21世紀委員会」では地域の大人と中学生との話し合い等を実施

まち全体を学びと育ちの場に様々な事業が行われる

「みやこ子ども土曜塾」

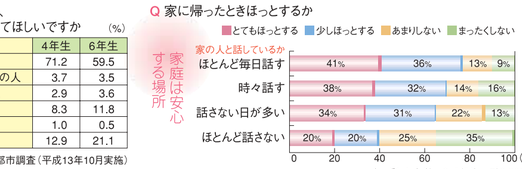
この他にも…

「家庭教育手帳」には、成長の段階に応じた子育てのヒントやしつけのあり方など、具体的な対処法が掲載されています。また、「子どもが見る目・子どもを見る目～3」は親の学びの場や、家庭教育学級のテキストとして活用できます。

さらに学校では、井戸端会議風の「子育て語り合いサロン」なども実施しています。

家庭での温かいふれあい

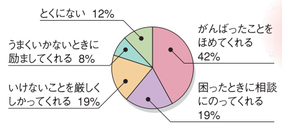
Q 家に帰ったときほっとするか



（いずれも小学1・3・5年生 計2,000名を対象）

家庭は安心する場所

Q あなたががんばったとき、だれにもっともほめてほしいですか



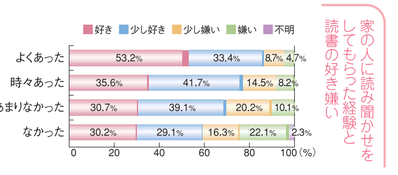
(%)	4年生	6年生
家の人	71.2	59.5
学校の先生や職員の人	3.7	3.5
塾や習い事の先生	2.9	3.6
友だち	8.3	11.8
近所の人	1.0	0.5
特にいない	12.9	21.1

指定都市調査（平成13年10月実施）

一番ほめてほしいのは「家の人」

※データはいずれも「家庭学習の手引き」資料編から

家の人に読み聞かせをしてもらった経験と読書の好き嫌い



（小学4～6年生・中学1～3年生及び保護者をを対象、平成14年11～12月に調査）

働くって!? まなびの街で体験学習

――京都市スチューデントシティ・ファイナンスパーク

産学公連携のもと、今年1月にオープンした「京都まなびの街 生き方探究館」。ここでは、小・中学校の段階から子どもたちの勤労観・職業観を育む教育を進めるため、世界最大の経済教育団体ジュニア・アチーブメントのプログラムを活用し、「京都市スチューデントシティ・ファイナンスパーク事業」を実施しています。

今回は、120名の小学生が体験したスチューデントシティでの学習の様子をご紹介します。

「街」のあちこちで「いらっしゃいませ！」と元気な声。制服やはっぴ姿に少し照れた様子の子どもたちが、「店長」「お客様係」などの役割に分かれて仕事を体験しました。各ブースの奥では、他の会社から受け取った書類の処理や、会計の仕事も行います。企業や市民、保護者などのボランティアがその様子を見守り、アドバイス。この日は42名のボランティアが参加して、市民ぐるみでサポートしました。

この学習で、子どもたちは、社員・スタッフとしての役割と、消費者や市民としての役割を体験します。社員になった子どもたちは、商品の特色や、自ら考えた割安プランを熱心にアピールしたり、丁寧に店内を掃除。呼び込みをしてもなかなか足を止めてもらえないこともありましたが、気落ちせず仕事を続けていました。「お客さんが来てるから説明をして」「この書類を書いてもらって」などお互いに声を掛けあう姿からは、チームワークの大切さを学んでいる様子も見られました。

役割を交代すると、今度は反対に、消費者として給料の中から購入するものを決定します。振り込まれた給料を電子マネーに振り替えるお客さんへの対応で「銀行」は大忙し。住民税を払うために、「区役所」に足を運ぶ子どもたちの姿もありました。

プログラムは、この一日だけではありません。事前学習10時間、体験学習6時間、事後学習2時間で構成され、課題や解決策を練る4回の「社内会議」も設定。学習を終えた子どもたちからは「働いている家族は大変だと思う」「これからはお小遣いを大切に使いたい」などの感想が聞かれました。

ボランティアに見守られながら接客

スチューデントシティ…施設の中に銀行や商店、区役所などからなる「街」を再現し、消費者と会社員、それぞれの役割を体験します。小学5年生が対象で、18年度は40校が体験。19年度には101校が体験学習を行う予定。

ファイナンスパーク…施設の中の「街」で、生活に必要な費用の試算、商品やサービスの購入、情報を適切に活用する力や生活設計能力などを育成します。中学1・2年生が対象で、18年度は6校が体験。19年度には24校が体験学習を行う予定。

元気いっぱいに呼び掛ける子どもたち

手作りの旅行プランでアピール

この体験学習を支えるボランティアを募集中。皆様のご参加をお待ちしています。

●問い合わせ＝京都まなびの街 生き方探究館企画推進室 ☎253・0880 FAX253・0878 http://www.edu.city.kyoto.jp/scfp/

INFOBOX

＼やるぞ！／ おやじEXPO2007～おやじの会ダヨ！全員集合！～

親子で料理、工作、スポーツ、昆虫観察…

平成19年7月8日（日） 午前10時～午後4時

会場 京都市勧業館みやこめっせ（左京区岡崎 ☎762-2630）
入場料 無料
問い合わせ 家庭地域教育支援担当（☎222-3590）

タレントとして、5児の母としても活躍されている堀ちえみさん

お父さんの自慢のワザ

各学校などで活動中の「おやじの会」。おやじEXPO2007では、この活動の中でもユニークな取組や自慢の催しを一堂のもとに紹介します。また、テレビでおなじみの堀ちえみさんによる子育てトークショーなど、親子で過ごせるイベントが盛りだくさん。地域のおやじの意外な素顔に接するこの機会に、ご家族連れでご来場ください。

【イベント内容】親子での手打ちうどん作り、つり竿を自作しての魚つり体験、簡単な工作体験、昆虫観察、ニュースポーツ体験ほか。

おやじトピックス

○5月11・12日の2日間、産学公によるお父さんのためのシンポジウム「京都21世紀教育創造フォーラム」が開催されました。この中で、京都「おやじの会」連絡会は、活動発表を行うとともに、手作り工作とTシャツ染めコーナーを担当しました。

○京都「おやじの会」連絡会の活動が高く評価され、会長の森田眞利さんが日本メンズファッション協会主催のベストファーザー！イン関西の「ベストファーザーイエローリボン賞」を受賞されました。

親子で楽しんだ風ぐるま作り